

## 第31期第6回横浜市社会教育委員会議

日時：平成28年3月11日（金）午前10時から正午まで  
場所：関内駅前第一ビル205E会議室

### 《 次 第 》

- 1 開会
- 2 議事録の確認について
- 3 議題
  - (1) 第31期横浜市社会教育委員会議の提言作成に向けて
  - (2) 協議内容（意見交換）
- 4 その他  
今後のスケジュール 別添（資料3）参照
- 5 閉会

#### 【配布資料】

- |                                 |     |
|---------------------------------|-----|
| ■ 第31期横浜市社会教育委員会議の提言スケルトン案      | 資料1 |
| ■ 第31期横浜市社会教育委員会議の提言作成に向けて（骨子案） | 資料2 |
| ■ 今後のスケジュール                     | 資料3 |

# 第31期 横浜市社会教育委員 名簿

## 1. 社会教育委員

(任期／平成26年10月15日～平成28年10月14日)

氏名	役職名	選出区分	再・新任	その他
アキヤマ 秋山 孝夫	株式会社 紀伊國屋書店 店売総本部 神奈川地区店 売部長 兼 横浜店長	教育委員会が必要と認めた者	新任	
オクヤマ 奥山 千鶴子	特定非営利活動法人びーのびーの理事長	家庭教育関係者	新任	
ササイ 笹井 宏益	国立教育政策研究所生涯学習政策研究部長	学識経験者	再任	
サハラ 佐原 香織	東北芸術工科大学 芸術学部美術課総合美術 教授 ※元千代田区立九段生涯学習館副館長	社会教育関係者	新任	
タカイ 高井 祿郎	公益財団法人 大倉精神文化研究所理事長	教育委員会が必要と認めた者	新任	
タケモト 竹本 靖代	あおば学校支援ネットワーク代表	社会教育関係者	再任	
ナカムラ 中村 香	玉川大学通信教育部教育学部教育学科教授	学識経験者	新任	
ナガイケ 永池 啓子	横浜市立白幡小学校校長	学校教育関係者	新任	
ミノウエ 溝上 智恵子	筑波大学図書館情報メディア専攻長 情報メディア社会分野教授	学識経験者	新任	
ヨダ 依田 和子	よこはまライブラリーフレンド代表	社会教育関係者	新任	

(五十音順)

## 2. 事務局

(平成27年4月～)

氏名	役職名
コバヤシ 小林 力	教育委員会事務局教育政策推進等担当部長
シゲマツ 重松 カオル	教育委員会事務局生涯学習文化財課長
コバヤシ 小林 ヨウコ	教育委員会事務局生涯学習文化財課生涯学習係長
コバヤシ 小林 ヒロコ	教育委員会事務局生涯学習文化財課担当
カワカミ 川上 マリ	教育委員会事務局生涯学習文化財課担当

## 3. オブザーバー

氏名	役職名
ヤマグチ 山口 タカシ	中央図書館長
クマガイ 熊谷 シュウゾウ	中央図書館企画運営課長
ヤマウチ 山内 マサフ	中央図書館企画運営課企画調整係長
ミヤケ 三宅 カズヒコ	教育委員会事務局指導企画課長
タケイ 武井 ヨウコ	教育委員会事務局指導企画課担当係長
ニワ 丹羽 マサリ	教育委員会事務局指導企画課指導係主任指導主事

## 報告書のスケルトン（案）

平成 28 年 3 月 11 日  
笹井宏益

## 1 はじめに

### (1) 問題提起

- ① 読書をプライベートな空間・時間の中での活動に閉じ込めずに、「読み聞かせ」等社会的な活動としてとらえて実践する動きが広まっている
- ② 地域の居場所機能に焦点を当てた図書館や書店が出現している
- ③ 読書を「人を結びつけたりコミュニケーションをしたりするツール」としてとらえた市民の活動が広がっている
- ④

### (2) これまでの経緯

- ① これまで行ったヒアリングの経緯
- ② ヒアリングの内容（要旨）
- ③ それらから得られる知見

### (3) 本報告書のスタンス（「読書」と「本」や「図書館」との違いなどを含めて）

- ① 本報告書は、基本的には「市民に呼びかけるもの」として位置付ける
- ② その上で、市民の取組みを促したり支援したりするための政策を提示する

## 2 現代社会における読書の意義

### (1) 現代における読書の基本的意義

- ① 知識・情報を得るためのツール
- ② 認識・思考・価値判断のためのツール
- ③ イマジネーションをとおして共感や感動を与えてくれるもの
- ④ イマジネーションをとおして追体験をさせてくれるもの
- ⑤
- ⑥

(2) 読書は、イマジネーションをとおして共感や感動を与えてくれたり、様々な追体験をさせてくれたりするものであるが、これらは、読書から得られるイマジネーションが共有可能であることを意味している。

(3) イマジネーションの共有が、個人の人生を豊かにし、また社会をよりよいものにする

## 3 読書活動の推進

これらの動向や現代的意義を踏まえ、今後、市民や行政が読書活動を推進していくためには、次に掲げる視点が重要である。

(1) 感動や体験を語り合うための「場」をつくる

例：

(2) 感動や体験を語り合うための「機会」をつくる

例：

(3) 感動や体験を共有している人たちの「組織」をつくる

例：

(4) 上記の「場」や「機会」「組織」にかかる情報を提供する

例：

(5) 上記の「組織」同士のネットワーク化を推進する

例：

## 4 読書活動をささえる政策

上記の活動をさらに推進するため、市民による読書活動をささえるための政策としては、次に掲げるような政策が考えられる。

(1) イベントの開催

意義と例示：

(2) 関連情報の提供

意義と例示：

(3) 「場」や「組織」のネットワーキングに伴うコーディネーション機能の充実

意義と例示：

(4) 学校や社会教育行政における取組みの充実

意義と例示：

## 5 今後に向けて

行政や図書館、本屋など関係者の協働が望まれる点に言及する

## 第 31 期横浜市社会教育委員会議の提言作成に向けて（骨子案）

## 第 31 期横浜市社会教育委員会議

## 【協議テーマ】

「読書」を介したコミュニティづくりについて  
～「読む」、「知る」から「語る」「つながる」へ～

## 【協議内容】

- (1) 子どもから大人まで読書活動を効果的に推進するための具体的取組について
- (2) 「読書」を通じたコミュニティ形成の可能性について
- (3) 地域全体で読書活動を推進するために行政が果たすべき役割について

## 1 はじめに

(例)

「協議テーマ設定の背景など」

横浜市では、「横浜市民の読書活動の推進に関する条例」が平成 25 年 6 月に制定され、平成 26 年 4 月に施行されました。

それに伴い、子どもから大人まで広く市民の読書活動を支えるための環境を整え、読書活動を推進するため、平成 26 年 3 月に「横浜市民読書活動推進計画」を策定しました。今後、地域全体での読書活動の推進を通じ、読書環境が整備されるとともに、人と人とのネットワークが進み、コミュニティが活性化されることも期待されています。そこで、読書活動の推進を通じて人と人とが語り合い、つながることを促していくためには、どのような「場」や「仕組み」が必要か、行政としてどのような役割を果たすべきかなどについて議論を行います。

## 2 協議内容

## (1) 子どもから大人まで読書活動を効果的に推進するための具体的取組について

(例) 「横浜読書百貨展」などの事例紹介

- ・平成 26 年度・「横浜読書百貨展」の取組事例と成果と課題について
- ・平成 27 年度・「横浜読書百貨展」の取組事例と成果と課題について

## (2) 「読書」を通じたコミュニティ形成の可能性について

## ア 読書活動の先進的取組事例ヒアリング事例（資料等含む）

いか文庫、MAMEBOOKS（マメブックス）、まちライブラリー、アーキシップライブラリー&カフェ、KURIBOOKS（横浜読書会）などの取組

## イ コミュニティ形成の可能性を探る

## ◇各委員からのご意見

## ～コミュニティ形成の可能性を考えるためのプロセス～

◎自分自身の読書の経験→自分自身のメッセージや思いが生まれる→

- ① 他者に語る→②メッセージや思いが共有される→③文化の共有をとおしたつながりが生まれる→④生活の中に豊かさ（文化）が生まれるというプロセスで考えてみる

（議論の論点）

① に関して

自分が自由に語れる「居場所」をどうしたらつくれるか

- ・行政施策の場合
- ・市民による取組みの場合

② 及び③に関して

他者のメッセージや思いが共有されるようにするには、どうしたらよいか

- ・行政施策の場合
- ・市民による取組みの場合

④ に関して

他者からもらった（共有した）メッセージや思いをどのように自分の生活に取り入れるか

- ・市民による取組みの場合

## (3) 地域全体で読書活動を推進するために行政が果たすべき役割について

## ア 横浜で取り組んでいく具体的な内容（まちライブラリーの取組も参考に）

## ◇各委員からのご意見

## イ 行政が果たすべき役割

## ◇各委員からのご意見

## 3 まとめ

## 今後の会議スケジュール

全8回（任期：平成26年10月15日から平成28年10月14日まで）

回	時 期	内 容
第1回	平成26年10月31日(金) 午後3時～午後5時	第31期社会教育委員会議発足委員委嘱 協議テーマの概要説明 ※神奈川県社会教育委員連絡協議会等への参加について
第2回	平成27年3月12日(木) 午前10時～正午	読書活動の先進的取組事例ヒアリング 「いか文庫」、「MAMEBOOKS」
第3回	平成27年5月29日(金) 午前10時～正午	読書活動の先進的取組事例ヒアリング 「まちライブラリー」
第4回	平成27年8月7日(金) 午前10時～正午	読書活動の先進的取組事例ヒアリング 「アーキシップライブラリー&カフェ」、「横浜読書会・KURIBOOKS」
第5回	平成27年11月20日(金) 午前10時～午前11時	協議内容の議論 提言・骨子案作成について
第6回	平成28年3月11日(金) 午前10時～正午	協議内容の議論 提言・たたき台作成について
第7回	平成28年5～6月(予定)	協議内容の議論 提言・全体調整について
第8回	平成28年6～7月(予定)	提言・全体確認 閉会